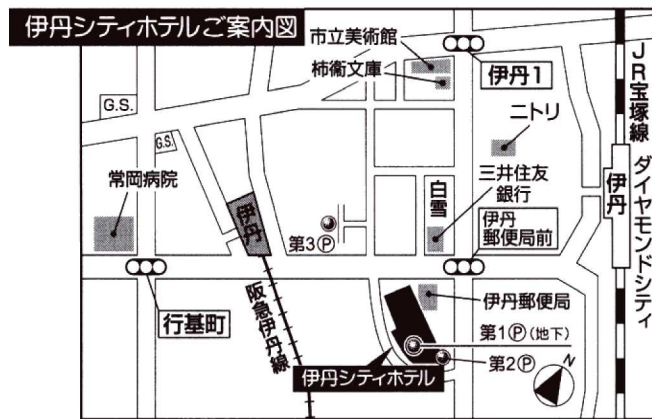


2010年診療報酬改定研究会 ＜北阪神地域向け開催一覧＞

- * 別途送付した『案内ハガキ』を当日必ずお持ち下さい。
- * スタッフの方もご参加いただけます。
- * 他会場の地図は2月25日付保険医新聞をご覧ください。

医科

日時 3月25日(木)
14時～
会場 伊丹シティホテル
3階 光輝の間

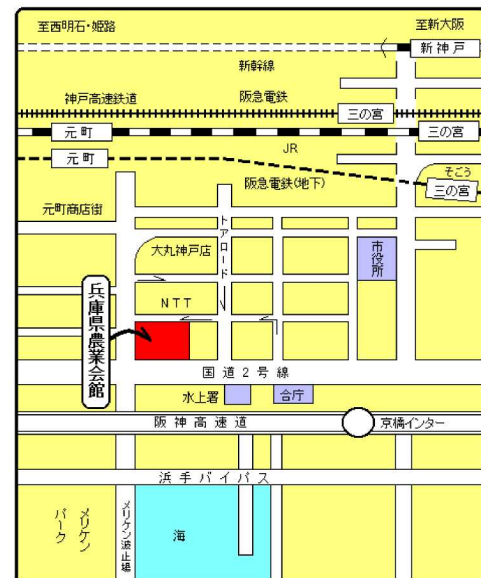


歯科

日時 3月25日(木) 19時～
会場 伊丹シティホテル 3階 光輝の間

病院

日時 3月25日(木) 17時～
会場 兵庫県農業会館
11階大ホール



兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2010年2月25日号 No.201
発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部
支部長 中井通治
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802
http://www.hhk.jp/

新春経営研究会・感想文

庶民増税は受診抑制招く



新政権の税制改革の影響をていねいに検討

北阪神支部は1月16日、伊丹市平八亭で新春経営研究会「新政権でどうなる医院経営～事業税非課税、措置法26条撤廃で大幅増税?」を開催。吉岡正雄協会副理事長・税経部長が講演し、8人が参加した。参加者の感想文を紹介する。

私が2010年になって初めて手がけたことは、北阪神支部の新春経営研究会へ参加したことでした。従来、私はこうした医院経営に関する会議に出席したことは一度もありません。「患者さんのために、診療活動

に専念していれば、医院経営は何とかなるのではないかと考え、現実の経営、税対策の問題については税理士に相談(依存?)し、対処してきたように思います。

今回研究会に参加して、吉岡先生から、租税特別措置法26条の廃止や、保険診療に係る事業税非課税措置の廃止の可能性、所得税・消費税改革など、昨年民主党政権発足後の税制面の動きをていねいに教えていただきました。

こうした動きは医院経営に直接的にも影響するだけでなく、庶民増税につながる場合は国民の受診機会を抑制することにもなるので、注意を向け続けることが大事と改めて感じました。

研究会後の楽しい話し合いの中で、沖縄の米軍普天間基地を県内名護市辺野古沖海上に移設させようとする問題について、先生方が強い関心と疑問を持っておられることを知り、ホッとしました。

私の亡き両親が沖縄出身であり、この問題には少なからず危機感を持ってまいりました。「基地」というものが沖縄の経済を継続的に発展させることはありませんし、逆に愚かにも自然的、人間的環境を破壊しています。そして何よりも「軍隊」というものが沖縄の住民の生命と暮らしを守ったことは一度もないことは、沖縄の現代史が示す事実です。

【伊丹市 城田 勲】